

---

## 赤江先生より

～帝京大学薬学部「生理化学・人体機能形態学研究室」同窓会の皆様～

大変ご無沙汰いたしております。2011年(平成23年)の東日本大震災直後に帝京大学を辞して、故郷に帰りました。2年間のウォーミングアップの後に現在の「赤江クリニック」を開設して6周年を迎えました。何とか地域の方々に溶け込んで、老体に鞭打って頑張っております。

田舎の小さな町ですので若い方が少なく、高齢者の方がご多分に漏れず多く、私は4月で70歳になりましたが、来院される8割は先輩方です。ほとんどすべての訴えに対応するよろず相談の医師ですが、圧倒的に認知症の患者が多くなっています。2年前から認知症初期集中支援チームの一員に命じられ、認知症を疑われる方々に必要な医療・介護の導入のため、本人、家族を支援する役割を市役所職員、包括支援センター職員といっしょになって頑張っています。休日は日曜・祭日のみで、お昼の休み時間は老人ホーム訪問、往診と結構ハードな日々を過ごしております。

長い間お目にかかっていない先輩の方、そして後輩の皆さん、久しぶりに富山から上京いたします。お会いして、楽しい時間を過ごせたらありがたいと思います。

赤江クリニック

赤江 豊